

物流倉庫は「床が命」 — 技術と機械化のコラボレーション —

モノリスコーポレーション株式会社／GM 亀井昭利

◆はじめに

物流倉庫床は、常に顧客の目線にあり、最重要部分であると考えている。

近年、急速に物流倉庫需要が増加したことで、顧客の要求品質も格段に向上してきている。

モノリスコーポレーションは、真剣にコンクリート床と向き合い、コンクリート先進国である米国での技術研修会を実施してきた。

また、国内では日本床施工技術研究協議会に加盟し、最新の床事情についても大学教授らとコンクリート下地について勉強してきた。

永年の施工経験と最先端機械導入により、エンドユーザーに満足して頂ける商品を実現した。

◆再振動締固めラスターフロア工法

再振動締固めラスターフロア工法とは、コンクリートひび割れ抑制工法として提案するモノリスコーポレーションと、物流床最終仕上工事で実績のあるプラクティス社とが業務提携した画期的な床一括施工である。

互いの最新技術を融合させることで、より安定した高品質床を実現した。

再振動締固めラスターフロア工法の特長を次に示す。

①高品質を確保

不陸とクラックを最大限抑制した床下地と米国ラテクリート製の浸透性表面強化剤を絶妙のタイミングで塗布することで、耐久性を

高め防塵効果を発揮する。また、特殊ダイヤモンド研磨機で床表面層部を最終研磨することで、表面硬度を高め粉塵を軽減させる。エンドユーザーは、ワックスがけや定期的な補修は不要、水洗い程度で美観が維持され経済的である。

②工程遵守

天候や外的要因による急な工程変更にも2社のコラボにより柔軟に対応が可能で、工程を遵守できる。

③元請管理の軽減

土間工・左官工・内装仕上工・研磨工・クリーニング工と多業種が混在し形成されてきた物流床を、元請担当者と当社担当責任者との打ち合わせだけに軽減でき、要求品質を維持できる。

④労働力の確保

特約店システムによる人材確保の強化で、全国展開での再振動締固めラスターフロア工法の施工を可能にした。

⑤信頼の確保

物流床の下地専門会社と最終仕上会社との一括施工により、品質の安定と瑕疵部分の対応への敏速化を計った。

◆おわりに

どんなに素晴らしい材料や機械があっても、施工する労働者の技術や経験が伴わなければ、満足できる高品質の商品は得られない。

当社の長年培ってきたコンクリート下地技術と、最先端の機械や材料を駆使して形成させる最終仕上会社との融合により、物流倉庫は「床が命」の言葉通り、高品質な床創りを展開します。



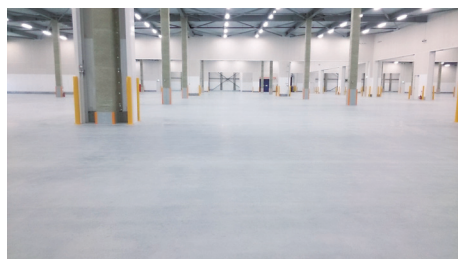
米国STI社製 最新ダイヤモンド研磨機

問い合わせ先

モノリスコーポレーション株式会社
株式会社 プラクティス 横浜営業所

TEL.045-476-0611

<http://www.monolith-c.co.jp>



上／床の明るさと統一感に重点をおいた物流床 下／美観と光沢に重点をおいた物流床



タンピングと締固めで密実なコンクリート下地を実現